MRI 検査(要読影)を受ける患者さんへ

氏名(　　様)

あなたの検査予約日時は　　月　　日　　時　　分です。

◎　来院時間：**検査４０分前**までに受付
　　(検査前に医師による問診、検査着への着替え等あります)
◎　受付場所：正面玄関左側「紹介患者受付」　→　放射線科受付（１階１２番窓口）へ
◎　持ち物　：紹介医からの書類（検査依頼書、問診票、検査同意書）
◎　注意事項：腹部・骨盤の検査の方は予約時間の**３時間前から絶食**
　　胆のう、膵臓の検査の方は予約時間の**６時間前から絶食**
◎　そのほか：検査終了後、職員の指示に従い会計
　　予約変更、キャンセルは紹介元医療機関へお問い合わせください。

―MRI 検査の説明―

MRI 検査とは、強い磁場と電波を使い、身体の内部構造を映し出す検査です。検査着に着替えた後、MRI 装置に横になっていただき、ガントリーといわれる狭いトンネルの中に移動し、検査を行います。検査は、撮影する部位にもよりますが、30 分前後です。ほとんど苦痛を伴うことはありませんが、体を動かさず、じっとしていただく必要があります。

検査部位によっては、息止めをしたり、唾液を飲み込むのを控えたり、といったことを求められる場合がありますのでご了解ください。通常のレントゲン検査と異なり、放射線被曝はありません。検査に使われる程度の磁場や電波の強さでは、人体への直接的な影響はないとされています。また、機械の性質上次のような方は MRI 検査を受けられない事がありますので、予め紹介元医療機関及び検査担当者にお知らせください。

1）心臓ペースメーカーや刺激電極などの金属が埋め込まれている方
2）体内に脳動脈瘤クリップや人工関節などの金属が埋め込まれている方
3）以前に外科的手術を受けられている方
4）妊婦あるいは妊娠の可能性がある方
5）閉所恐怖症などの狭いところが苦手な方

検査室は強い磁場のため金属などはひきつけられて危険です。けがや故障の原因にもなりますので、下記のものは貴重品と一緒にロッカーに入れ、検査着に着替えてお待ちください。わからないときは検査担当者にお聞きください。

※持ち込めないもの

1）金属類(時計・めがね・ヘアピン・鍵・アクセサリーなど)
2）磁気カード(診察券・キャッシュカード・クレジットカードなど)
3）補聴器・カラーコンタクト・カイロ・エレキバン・入れ歯・ライター・かつらなど
4）そのほか金属が含まれているもの
5）化粧品の中には金属が含まれていることがありますので、検査前には落としておいてください。
6）刺青(タトゥー)、眉墨の色素に金属が含まれていることがありますので、変色や火傷をする場合があります。該当する場合は危険性を理解した上で検査を受けていただくため署名をいただきます。
7）金属が含まれている貼付剤(ニコチネル・ニトロダーム・ニュープロパッチ・ノルスパンテープ)

○注　　意

造影剤を使用する予定が無い場合でも、検査担当者が造影検査を必要と判断した時は、造影剤を使用する場合があります。

藤枝市立総合病院